資料３－２

**高齢者住まいの質の向上に関する検討会**

**（目　　的）専門部会の報告書を踏まえ、課題への対応・方向性を定め、大阪府高齢者計画への反映、指導の強化及び国への提言を行い、高齢者住まいの質の向上を図る。**

**（メンバー）学識経験者、自治体、高齢者住まい関係者、関係課等**

**検　　討　　会**

**大阪の現状**

●要介護認定率、被保険者一人当たり介護費が全国一高い。

●有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅定員数　59,215人　＞　介護保険３施設定員数　53,166床

**検　討　内　容**

**実態調査結果による課題**

**○効果的なサービス利用の実態把握方法**

**○効果的なケアプランの点検方策と、利用者本位の介護保険**

**サービス利用の確保方策**

**○効果的な高齢者住まいの指導・監督・連携体制**

**○これからの高齢者住まいのあり方や期待する役割等**

**○介護サービス利用状況実態を逐次把握する方策がない。**

**住民票所在地から捕捉すると、捕捉率は36.2％**

**○要介護３以上では、特養よりも介護給付費が高い。**

**（要介護５の場合）**

**特養281,257円、有料住宅型337,738円、サ高住指定なし331,614円**

**○介護度の高い方が多く入所している。**

**（平均要介護度）**

**特養3.88、有料住宅型2.80、サ高住指定なし2.27**